

病虫害発生予察情報

4月月報

令和4年5月16日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2022年 4月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	17.2	-0.3	7.3	0.6	12.4	0.3	86.5	190	68.5	110
中旬	19.9	0.7	10.0	1.2	14.5	0.6	57.5	132	42.7	76
下旬	22.7	1.7	12.6	2.1	17.7	2.1	73.5	223	55.0	90
平均	19.9	0.7	10.0	1.3	14.9	1.0				
合計							217.5	178	166.2	92

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

<天気概況>

上旬：期間の前半は気圧の谷や湿った空気の影響で雨の降る日が多く、特に4日は大雨となった。期間の後半は高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。気温の変動が大きく、期間の初めはかなり低い日が、期間の終わりはかなり高い日があった。

中旬：はじめ日本のはるか東に中心を持つ高気圧に覆われたため晴れて気温がかなり高くなった。その後は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。

下旬：低気圧と高気圧が交互に通過したため周期的に変化し、大雨の日もあった。気温はかなり高くなったが、期間の終わりはかなり低くなった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：促成、半促成トマトの生育は概ね順調であった。露地果菜類の定植はほぼ平年並みに行われていた。

葉菜類：キャベツの生育は7日程遅れ気味であった。

根菜類：コカブの生育は概ね順調であった。

イモ類：ジャガイモの生育は概ね順調であった。

(2) 果樹

ナシ：東京都農林総合研究センターの果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。全ての品種で、開花始期はほぼ平年並み、開花盛期は幸水で4日早くなった。

新高：開花始	4月6日（+1日）	開花盛	4月8日（-1日）
稲城：開花始	4月7日（+1日）	開花盛	4月9日（-1日）
幸水：開花始	4月9日（-2日）	開花盛	4月11日（-4日）
豊水：開花始	4月9日（-1日）	開花盛	4月11日（-2日）

(3) 茶樹

低温の日があり、芽の伸長があまり揃わなかった。このため、摘採は概ねのところで行い、時期は例年の摘採日と同程度の圃場が多かった。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハマキムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期：やや早 発生量：やや多 >

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
---------	---------	-------------

(3) 野菜の病害虫

トマト（施設）

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

コマツナ（施設）

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ（露地）

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ（施設）

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギコガ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
トビムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
クローバーハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 花きの病害虫 (施設)

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 植木の病害虫

ケヤキのケヤキヒゲマダラアブラムシの発生はやや少なかった。

(6) 島しょの病害虫

八丈島：キャベツでヨトウ類の発生がやや多かった。
それ以外の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
コドリンガ	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/enzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。